

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ことばの教室そらまめキッズ谷山		
○保護者評価実施期間	R6年 11月 11日		～ R6年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	R6年 11月 11日		～ R6年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 12月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職の常勤が多職種配置されている。 ・支援に必要な資格の取得や研修等に参加しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各スタッフが持っている知識のアップデートを行っている。 ・支援や研修などを通じて自己研鑽を積んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトプットの機会を増やす。 (構音練習、PECS、検査の取り方など)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での相談や支援のフィードバック、連絡ノートを活用して保護者とのやりとりをこまめにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どのスタッフに相談があっても情報共有をしたり、話し合いを設けて対応できるようにしている。 ・事業所内相談(家族支援)は事前にお知らせをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援に保護者に入ってもらい実際に取り組んでいる内容を見てもらいながら家庭への般化へ繋げていけるようにする。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・個別メインではあるが選択活動と小集団活動も行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいと目的を持って内容を固定化しないようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいと目的を持って内容を固定化しないようにしていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・就園先や併用先との連携を図る機会が少なく、現状把握が行えていないケースがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就園先での様子をどこまで踏み込んで聞いているのか、電話をかけているのか行動に移せていない。 ・併用先のスタッフの職種や個別なのか小集団なのか全体の把握が出来ていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に了承を得たうえで就園先と連携を取れるようにしていく。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数での活動になるので、集団活動は大型イベント時等に限られてしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援へのニーズが高いため、イベントなどの実施が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動確保のため、年数回大型イベントを開催し、集団の場を設けている。頻度自体は少ないので、今後もう少し回数を増やせるよう検討していく。定期的に家族参加型のイベントを行っていく。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎を行っていないので、保護者の方に利用日・利用時間はお仕事をお休みしていただき、送迎の協力を頂いている。その中でも時間調整が難しい保護者の方もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に支援を見て頂いたり、参加して頂くことで、家庭でのかわり方を提案しているため、保護者送迎をお願いしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者送迎を継続し、保護者同伴の意味等を分かりやすく説明を行い、同意を得ながら進めさせて頂く。また、送迎可能な日の振替なども案内もしていく。